

株式会社タイセイプラス（プラスチック製品製造業／愛知県）【2022年11月計画認定】

- ブロー成形技術に特化し、自動車部品製造を手掛けてきたが、自動車部品大手向け9割超と一社依存比率が高く、将来的な業界構造の変化も見据え、自動車部品製造で培った技術、全国に拠点がある強みを活かし、新規取引先の開拓に注力、経営安定化を図る。
- 新事業分野に挑戦するべく、B to C事業として、自社商品「お風呂用枕」を開発。ECサイトや展示会等で好評を博したが、継続的な売上げに繋げるためには、自社商品ラインナップ拡充や、自社販売ルートの確保等、ノウハウ部分での課題が顕在化。
- 当該課題を克服するべく、異業種である陶磁器販売会社をM & Aにより取得。自社商品のラインナップ拡充や、業界の商流、トレンドやニーズなどノウハウ取得することで、自社技術を活かした商品開発等、今後、シナジー効果を通じた経営力向上を図る。

<会社紹介>

本社外観（清須市）



射出成形機（津島工場）



ブロー成形機（本社）



お風呂用枕「yurayura」



<具体的な取組>

- ブロー成形にて新規顧客開拓に注力しつつ、自動車部品大手顧客要望に応える形で、中小企業経営強化税制を活用し、射出成形機によるIoT製造も取り入れ、高効率なものづくりへ転換により、収益向上にも繋げる。
- B to C向け商品開発において、商品シリーズ拡充、販売ルート確保等、ノウハウを取得するべく、陶磁器会社にM & A実施。自社商品拡充、商流確保、業界トレンド・ニーズ等の把握とともに、製造業手法による収益改善、新商品開発等も今後検討。
- M & Aに際しては、経営資源集約化税（中小企業事業再編投資損失準備金）を活用。投資額の7割以下を準備金として積立、損金算入を可能に。